

春の叙勲を受章

旭日双光章



西尾 博史さん



四月二十九日、春の叙勲で西尾博史さん(小野)が、旭日双光章を受章されました。今回の受章は、多年にわたる議会活動と教育行政運営など、地方自治発展に尽力され、その功績が称えられたものです。(広報担当より、受賞内容を詳しく掲載しました。訂正をお願いします。)

備前焼販売の収益金を全額寄付

「お世話になっている地元のみなさんへ何かしたい。出すといっても、けむり出していいだけじゃダメなんです」と笑顔で話されたのは、仙臺ヶ原ふれあいの里で創作活動をされている森泰司さん(備前市)ら備前焼作家三名。チャリティーバザーの収益金を、ゆき作業所へ寄付されました。備前焼作家のみなさんは「機会があれば積極的にチャリティーバザーを開催したい。地域のイベントなどにも声をかけていきたい」と話されました。



神石高原町観光ガイド

そば打ちの名人になろう!

神石高原町では観光、交流、定住を目的に長期に滞在する観光客の誘致を目指して、交流・体験型観光促進事業を実施します。今年も、(株)帝釈峡スコーラの主催で、同スコーラ高原において、全種協のそば打ち段位を取得する三泊四日の、素人そば打ち強化講座が開催されます。

「人と自然が輝く神石高原町でゆとりの時間を」と銘づいて、四日間六回のそば打ち強化講座を実施し、リラクゼーション体験、神龍湖遊覧など神石高原町の魅力もあわせて満喫してもらいます。

詳しくは帝釈峡スコーラ(☎八六〇五三五)までお問い合わせください。



	開催期日	
1回目	6月25日(木)～	6月28日(日)附
2回目	7月9日(木)～	7月12日(日)附
3回目	7月17日(木)～	7月20日(日)附
4回目	10月1日(木)～	10月4日(日)附
5回目	10月15日(木)～	10月18日(日)附
6回目	10月29日(木)～	11月1日(日)附
7回目	11月5日(木)～	11月8日(日)附
8回目	11月12日(木)～	11月15日(日)附
9回目	11月26日(木)～	11月29日(日)附

平成大学の学生や中国人研修生も参加

晴天に恵まれた六月三日、ながの村で運動会が開催されました。福山平成大学の学生十一人が、前日からそれぞれ、地区の民家へ宿泊し、地域との交流も行いました。また、中国からの研修生三十五名も参加し、大いに盛り上がりました。



幻の鍾乳洞が全国へ

五月三十一日、NHK昼の番組「生中継ふるさと二番」で、「幻の鍾乳洞（ながの村自治振興会）が全国へ紹介されました。この「幻の鍾乳洞」は、約十五年前に地元の方々が古い書物の記述を頼りに発見したもので、現在も調査、整備を続けておられます。

訪れた女優の羽田美智子さんも「こんなに大変なロケは初めてかも」と思わず言うとおろ、洞窟内部は急勾配もあり筒車には進めませんが、世界的にも貴重な石灰石の結晶でできた、「カルサイトテーブル」なども見る事ができます。



県総体に 四十五人が出場

第六十回広島県高等学校総合体育大会は、五月二十五日から六月十日まで県内各地で開催されました。

本校からは地区予選を勝ち抜いた陸上部、女子バレーボール部、ソフトテニス部、卓球部、剣道部から四十五人の生徒が出場しました。地域や保護者の方々からの支援により、生徒も部活動に精を出す事ができます。この大会のためにつらい練習に耐えてきた部員にとって、練習の成果を発揮する絶好の機会となりました。



② 陸上(走り幅跳び)



①バレーボール(女子)